

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	農地・水保全管理支払交付金事業		担当部署	経済建設部 経済局 農林水産課			
総合計画体系			根拠法令計画など	農地・水保全管理支払交付金要綱			
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成	24年度	
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと			終期	▼	
(小項目)	農林水産業			未定		▼	
施策	3	農業の振興				▼	
基本事業	4	農業生活基盤の整備		▼			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 一定のまとまりのある地域を対象に、農業者やその他の地域住民を中心とし、JAや土地改良区等の関係団体で組織され地域ぐるみで農地・農業用水等の保全活動を行っている団体。						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	農業者と非農業者の共同活動にて各協議会内における地域の環境や資源を維持向上する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		活動人数	3,859	3,859	3,859	3,859	3,859	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	鳴門市内15活動組織において農村資源(農道・水路・パイプライン・ため池)などの保全管理や農村環境の向上として植栽活動等を行っている。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	活動回数	306	358	360	360	360	回
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	活動人数		3,382	3620	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			93.8	—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		5,664	6,147	6,147	6,147	6,147	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	241	224	224	224	224	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	5,423	5,923	5,923	5,923	5,923	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		6,517	6,517	6,517	6,517	6,517	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		12,181	12,664	12,664	12,664	12,664	千円	

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	各活動組織に対する交付金の割当金額の確定を待っている状況である。
---------	----------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 <span style="background-color: #d3d3d3;">農業の振興</span> の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				